

禅学関係雑誌論文目録(1994年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
＜思想＞				
盛永宗興	柔らかな心	禅文化	151	1
柳田聖山	禅仏教の私	禅文化	151	1
西村恵信	三余居窓話	禅文化	151	1
阿部正雄	アメリカに於ける西田哲学	禅文化研究所紀要	20	4
常盤義伸	大乘起信論の和合識	禅文化研究所紀要	20	4
佐々木容道	自内証としての見	禅文化研究所紀要	20	4
末木文美士	「即非の論理」再考	禅文化研究所紀要	20	4
ウルス・アッ プ	頓の類型学—神秘思想に見 る観念の意義—	禅文化研究所紀要	20	4
星俊道	道元禅師における宗教的時 間の特質(二)	宗学研究	36	3
笠井貞	道元禅師と聖アウグステ ィヌスの信について	宗学研究	36	3
川村昭光	業障の超越	宗学研究	36	3
井桁碧	仏教と国家	宗学研究	36	3
檜垣功	見性体験について「靈性的自 覚の自内証とその意義」	密教文化	188	
武田秀夫	禅—根源への入り口	禅学研究	72	1
菅原昭英	個性と超越性をめぐる道元 の理論について	宗学研究	36	3
藤原東演	禅の仏観	大法輪	61-6	6
飯田利行	夏目漱石の禅	大法輪	61-7	7
岡島秀隆	禅仏教の人間観	印度学仏教学研究	43-1	12
岡島秀隆	道元の人間観	宗教研究	299-4	3
竹村祖珉	禅と釈尊(3)-(7)	大乘禅	832, 833, 836, 839, 842	1, 2, 5, 10, 12
秋月龍珉	「禅仏教」とは何か	大乘禅	834,	3
秋月龍珉	新大乘・後近代の新しい仏 教学の提唱	大乘禅	836	5
秋月龍珉	禅哲学入門—私の「西田哲学」 へのいざない	大乘禅	839	8, 9
小野寺功	鈴木大拙の「日本の靈性」論 (1)-(3)	大乘禅	840, 842	10, 11, 12
橋 鈴	禅ははたして神秘思想なの か	大乘禅	837	6, 7

2 禅学関係雑誌論文目録 (1994年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
Jeff Shore	“Towards a European Zen?”	Towards a European Zen?		9
Jeff Shore	“Towards a Western Zen:F.A.S”	FAS Society Journal		3
西村 恵信	禅と日本文学	『日本文学と仏教』	5	
西村 恵信	禅とキュルケゴールの通路	『キュルケゴール研究』	24	
石川 光学	『禅戒鈔』における懺悔について	宗学研究	36	3
佐久間 賢祐	禅戒一如論考	宗学研究	36	3
和田 真二	鈴木大拙博士の浄土教観	宗教研究	299-4	3
<日本>				
佐久間 光照	福聚院所蔵『正法眼蔵』写本について	宗学研究	36	3
角 紀子	道元手偏	宗学研究	36	3
尾崎 正喜	「楊樹林清規」と「黄檗山内清規」とその比較	宗学研究	36	3
辻口 雄一郎	『御開書抄』における「一法究尽」の論理について	宗学研究	36	3
高橋 秀榮	瑩山禅師の道号の発音について	宗学研究	36	3
渡部 正英	『伝光録』と庶民の信仰について	宗学研究	36	3
宮地 清彦	『伝光録』と達磨尊者	駒沢大学院仏教学研究會年報	27	5
宮地 清彦	『伝光録』と『正法眼蔵』「行持卷」について	宗学研究	36	3
河合 泰弘	『洞谷記』の成立に関する一考察	宗学研究	36	3
東 郁雄	『普勸坐禅儀』と『坐禅用心記』	宗学研究	36	3
竹内 弘道	『坐禅用心記』の考察(二)ー禅戒思想をめぐってー	宗学研究	36	3
横山 和弘	瑩山禅師以後の宗旨展開の一考察	宗学研究	36	3
松田 紹典	戦国末期本派僧心裏都鄙	禅学研究	72	1
小比木 輝之	白崖宝生と白崖派の展開	禅学研究	72	1
杉尾 玄有	有時の仏法ーアビダルマと『正法眼蔵』序説ー	宗学研究	36	3
舘野 正生	法蔵と道元ー言詮的追究の特質性ー	宗学研究	36	3
高橋 正己	『正法眼蔵』における「持戒清浄」の問題	宗学研究	36	3

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
粟谷良道	『正法眼蔵』における出家の意味	宗学研究	36	3
粟谷良道	『正法眼蔵』における草木国土論(二)	曹洞宗宗学研究所紀要	6	3
粟谷良道	『正法眼蔵』における草木論	宗教研究	299-4	3
角田泰隆	「道元禪師新生論」批判	宗学研究	36	3
菅原論貴	『永平広録』についての一考察—巻八所収「法語」の説示年代について—	宗学研究	36	3
熊本英人	『正法眼蔵』にみる「ことば」の背景	宗学研究	36	3
熊本英人	道元僧団の社会感覚について	宗教研究	299-4	3
葉貫磨哉	中世・近世における曹洞宗の発展と傍証	曹洞宗教化研究所紀要	37	3
中世古祥道	正覚禪尼研究について	宗学研究	36	3
尾崎正善	『瑩山清規』の変遷について(二)	曹洞宗宗学研究所紀要	6	3
鈴木省訓	禅の民衆化「臨濟禅の接化法」	曹洞宗教化研究所紀要	94	3
安藤嘉則	「法問」考	宗学研究	36	3
安藤嘉則	『真歇和尚拈古抄』(下)—大智の新出資料として—	駒沢女子短期大学研究紀要	27	3
安藤嘉則	近世初期曹洞宗における「法問」・「法門」について	宗教研究	299-4	3
佐々木俊道	日本天台における円爾および本成下の評価	宗学研究	36	3
飯塚大展	大徳寺派系密参録について(一)—『雲門録百則』を中心にして—	宗学研究	36	3
飯塚大展	大徳寺派系密参録について(二)—『臨濟録』の密参録を中心として—	駒沢大学院仏教学研究會年報	27	5
飯塚大展	一休に擬せられる仮名草子について—『一休骸骨』『一休水鏡』を中心として—	印度学仏教学研究	42-2	3
松田文雄	瑩山と明峰	文化(駒沢大学)	16	3
大久保良順	『天台法華宗牛頭法門要纂』の牛頭法門について	天台学報	35	10
前田一郎	盤珪の思想と民衆	大谷學報	73-2	1
竹内道雄	越後における中世禅宗教団の研究—新資料の紹介と南英謙宗の年譜—	愛知学院大学禅研究紀要	22	3

4 禅学関係雑誌論文目録(1994年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
川口高風	百津吾拙と一山元浄の伝記	愛知学院大学禅研究 紀要	22	3
川口高風	諦忍律師と徳川宗春	愛知学院大学禅研究 紀要	22	3
岩永正晴	『正法眼蔵』『現成公安』巻について—道元禪師の菩提心説解明のために(一)—	宗学研究	36	3
岩永正晴	『正法眼蔵』『現成公安』巻について—道元禪師の菩提心説解明のために(二)—	駒沢大学院仏教学研究 会年報	27	5
葛西好夫	『正法眼蔵』考	駒沢大学院仏教学研究 会年報	27	5
葛西好雄	道元禪師と菩薩戒	駒沢大学仏教学部論 集	25	3
荒川元暉	白隠の仮名法語について	印度学仏教学研究	42-2	3
荒川元暉	白隠の俗謡と民衆教化について	宗教研究	299-4	3
粟谷良道	『正法眼蔵』における修と証	印度学仏教学研究	42-2	3
石井清純	『禅苑清規』に対する『知事清規』の訳注態度について	印度学仏教学研究	42-2	3
石井清純	永平寺における道元禪師の叢林運営の意識について	日本仏教学会年報	59	3
石井清純	真字『正法眼蔵』の成立に関する一私見	印度学仏教学研究	43-1	12
原田弘道	瑩・峨師資における「月有両箇」話について	印度学仏教学研究	42-2	3
安藤嘉則	中世曹洞宗における夜参について	印度学仏教学研究	42-2	3
志部憲一	徳翁良高の嗣法について—『西来和尚蔵跡由来』を中心として—	印度学仏教学研究	42-2	3
松永知海	『黄檗版大蔵経』の募縁刊記再考	印度学仏教学研究	43-1	3
晴山俊英	「授理観戒脈」の奥書について	印度学仏教学研究	43-1	12
石島尚雄	『永平広録』と『正法眼蔵』に関する一考察—特に身心脱落をめぐる—	印度学仏教学研究	43-1	12
石島尚雄	道元禪師の晩年と積尊—特に『永平広録』をめぐる—	宗学研究	36	3
尾崎正善	施餓鬼会に関する一考察(2)—真言宗との比較を通して—	印度学仏教学研究	43-1	12

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
塩崎幸雄	富永仲基と黄檗宗	駒沢大学院仏教学研究 会年報	27	5
永嶋福太郎	「続」馬郎婦観音信仰と一絲 和尚	禅文化研究所紀要	20	4
松岡由香子	道元の臨濟批判	禅文化研究所紀要	20	4
吉津宜英	道元における「宗」について	宗学研究	36	3
石川力山	中世曹洞宗切紙の分類試論 (二十三)―吉凶、卜占関係を 中心として―	駒沢大学仏教学部研 究紀要	52	3
伊藤秀憲	『正法眼蔵開書抄』の口語訳 の試み―坐禅儀・坐禅箴―	駒沢大学仏教学部研 究紀要	52	3
伊藤秀憲	『正法眼蔵開書抄』口語訳の 試み―坐禅箴(二)―	駒沢大学仏教学部論 集	25	3
佐藤秀孝	出羽玉泉寺開山了然法明に ついて―道元禪師に参じた 高麗僧―	駒沢大学仏教学部研 究紀要	52	3
佐々木俊道	曹洞宗における聖と俗	日本仏教学会年報	59	3
池見澄隆	『正法眼蔵隨聞記』にみる(恥)	日本仏教学会年報	59	3
山内舜雄	『正法眼蔵開書抄』における 諸問題―吉津宜英教授の質 疑に答える―	宗学研究	36	3
中島仁道	摂丹境永澤寺と「関三利」と の不和反目―輪住制が独住 制に移行したその深層にま つわる永澤寺の苦悩―	宗学研究	36	3
熊谷忠興	永福社中について	宗学研究	36	3
佐藤俊晃	近世曹洞禅僧の請雨儀礼― 佐竹藩天徳寺実苗義産の場 合―	宗学研究	36	3
吉田俊秀	曹洞宗における秋葉信仰 (三)―近世秋葉山の組織と 祭祀を中心として―	宗学研究	36	3
東隆眞	試論『正法眼蔵』における仏 道の体系(五)	駒沢女子短期大学研 究紀要	27	3
東隆眞	道元禪師の自受用三昧	大法輪	61-1	1
中本大	本邦禅林における「李及」像	待兼山論叢(文学篇)	28	12
小島寅雄	良寛と童心	大法輪	61-3	3
沖本克己	臨濟宗(日本仏教十三宗)	大法輪	61-11	11
角田泰隆	曹洞宗(日本仏教十三宗)	大法輪	61-11	11
松基月仙	黄檗宗(日本仏教十三宗)	大法輪	61-11	11

6 禅学関係雑誌論文目録(1994年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
上田純一	大徳寺派の堺進出をめぐる一 大応派横岳派との関連から一	仏教史学研究	37-2	12
岩城英規	柴柏真可の思想構造	印度学仏教学研究	42-2	3
千葉正	泉宝の禅宗観一『開心抄』上 巻をめぐる一	印度学仏教学研究	42-2	3
佐藤悦成	曹洞宗展開に関する一考察一 瑩山下を中心として一	印度学仏教学研究	43-1	12
佐藤悦成	『学道用心集』考一 道元禅師 の修道観一	宗教研究	299-4	3
三輪是法	日蓮の法華経観一 道元との 比較一	印度学仏教学研究	43-1	12
笠井哲	白隠禅の武芸への影響	印度学仏教学研究	43-1	12
館野正生	法蔵の修道的側面一 道元の 体験的世界から一	印度学仏教学研究	43-1	12
青山忠一	『正三・二人比丘』の研究	二松学舎大学 東洋学研究所集刊	25	7
雲出岫	良寛『法華讃』私解(1)-(8)	大乘禅	833, 834, 835, 836, 837, 839, 841, 842	2, 3, 4, 5, 6, 7, 10, 11, 12
加藤正俊	五山の林家	京都の歴史	3	10
加藤正俊	釋元恭一その不明の生涯一	伝記叢書	142	5
竹貫元勝	大徳寺史あれこれ一 沢庵宗 彭(1)	龍宝	54	
竹貫元勝	大徳寺史あれこれ一 沢庵宗 彭(2)	龍宝	55	
竹貫元勝	一休と日峰宗瞬	禅文化	152	4
竹貫元勝	関山慧玄と月林道皎	禅文化	153	7
竹貫元勝	夢窓疎石と徹翁義亨	禅文化	154	10
竹貫元勝	戦国期の山隣派	中外日報	25191	
竹貫元勝	大方源用禅師	花園史学	15	9
鈴木祐孝	天桂伝尊の研究一その派下 と著作をめぐる一	宗学研究	36	3
志部憲一	天桂の嗣法観一 権実論の展 開一	宗学研究	36	3
<中国>				
平田精耕	大慧の書を読む(十四)	禅文化	151	1
武庫勉強会	宗門武庫を読む(二)	禅文化	151	1

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
水上勉+李建華	济公伝<十三>	禅文化	151	1
佐藤秀孝	自得慧暉の活動とその禅風(上)―曹洞宗宏智派の源流として―	駒沢大学仏教学部論集	25	3
佐藤秀孝	元代江南の曹洞宗について	宗学研究	36	3
古賀英彦	大乘起信論訓読考	花園大学研究紀要	26	3
古賀英彦	初期禅宗の祖統説と北山録	仏教學セミナー	60	10
古賀英彦	六祖壇経研究枝談	仏教史学研究	37-1	9
沖本克己	Evolution and Effects of the Five precepts in China	花園大学研究紀要	26	3
沖本克己	臨濟禅をめぐる断想(17)(18)	禅文化	151, 152	1, 4
沖本克己	禅と五戒	松ヶ丘文庫研究年報	8	3
沖本克己	チベットの禅	『禅学研究入門』	7	
沖本克己	禅林公案物語	墨	18	1
石井修道	南宗禅の頓悟思想の展開 荷沢神会から洪洲宗へ	禅文化研究所紀要	20	4
石井修道	訳注『大慧普覚禅師法語<統>』(下)	駒沢大学禅研究所年報	5	3
石井修道	『歴代法宝記』の頓悟思想	宗教研究	299-4	3
石井修道・小川隆	『禅源諸詮集都序』の訳注研究	駒沢大学仏教学部研究紀要	52	3
村上俊	無心の周辺 頓悟との関連において	禅文化研究所紀要	20	4
大松博典	元代における教学と禅宗	宗学研究	36	3
椎名宏雄	真歇清了選述の新出資料四種	宗学研究	36	3
吉田道興	天童寺世代考(六)	愛知学院大学禅研究紀要	22	3
千葉正	『宗鏡録』と『釈摩訶衍論』―教禅一致思想についての一考察―	駒沢大学院仏教学研究会年報	27	5
鈴木哲雄	『祖堂集』対照『景德伝燈録』	愛知学院大学禅研究所紀要	22	3
吉津宜英 柴崎照和	廓心『圓宗分類集解』巻中について	駒沢大学仏教学部研究紀要	52	3
新井勝龍	兼帯思想と洞山良介	駒沢大学仏教学部論集	25	3
石川力山	『真州長蘆了禅師劫外録抄』の研究(上)	駒沢大学仏教学部論集	25	3

8 禅学関係雑誌論文目録 (1994年)

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
ピーター・ N・グレゴ リー	宗密と本覚思想の問題	駒沢大学仏教学部論 集	25	3
Peter N. Gregory	Tsung-mi and the Problem of Hongaku shiso	駒沢大学禅研究所年 報	5	3
永井政之	中国仏教成立の一側面—三 仏忌の成立と展開—	駒沢大学仏教学部論 集	25	3
楊鐵菊	楊億と四明知礼	仏教史学研究	37-2	12
岩村康夫	圓悟克勤の心要	印度学仏教学研究	43-1	12
伊吹敦	『達磨大師三論』と『少室六門』 の成立について	印度学仏教学研究	43-1	12
野飼祖芳	『無門関』参究覚書(21) - (24)	大乘禅	832, 833, 834, 835	1, 2, 3, 4
野飼祖芳	『碧巖録』参究覚書(1) - (3)	大乘禅	840, 841, 842	10, 11, 12
<朝鮮>				
中島志郎	知納の頓悟漸修論—法集別 行録節要並入私記を中心に—	禅文化研究所紀要	20	4
<その他>				
池田鍊太郎	仏弟子の系譜について	駒沢大学院仏教学研 究会年報	27	5
中野優信(優 子)	曹洞宗における世襲制の問 題点—女性学的視点から—	宗学研究	36	3
中野優子	女性学と仏教—曹洞宗にお ける家父長制と性別役割分 業観—	宗教研究	299-4	3
中野重哉	内山愚道師の名誉回復にお ける経過と今後	宗学研究	36	3
東隆眞	中野重哉氏の書論に質問す	宗学研究	36	3
石井清純	宗学における電算機依用に 関する—私見	宗学研究	36	3
佐藤秀孝	曹洞宗宗学研究の歩み	駒沢大学仏教学部論 集	25	3
綿田稔	真珠庵蔵竹石白鶴図試論	待兼山論叢(美術篇)	28	12
工藤英勝	曹洞宗と国家(四)—第一次 世界大戦の動向を中心に—	宗学研究	36	3
中野重哉	内山愚道師の名誉回復にお ける経過と今後	宗学研究	36	3

著者	論文名	雑誌名	巻(号)	発行月
石川力山	内山愚道と武田範之—近代 仏教者の思想と行動・対戦 争観・朝鮮開教問題等をめ ぐって—	宗学研究	36	3
井桁 碧	仏教と国家—近代国家の成 立に関して—	宗学研究	36	3
古田 紹 欽	一山—寧の墨蹟	禅文化	151	1
佐々木 閑	神通力の獲得方法	禅学研究	72	1
長谷川昌弘	中国画論における禅の影響	印度学仏教学研究	42-2	3
秋月 龍 珉	茶席の禅語(1)-(2)	大乘禅	833, 836	2, 5
服部 新 一	禅と自然科学	大乘禅	835	4
吉津 宜 英	中国仏教研究の一動向—「批 判的研究」について—	仏教学	36	12

<講演>

水野 弥穂子	『正法眼蔵』における皮肉骨 随	駒沢大学禅研究所年 報	5	3
春日 祐 芳	道元の修証—等	駒沢大学仏教学部論 集	25	3
松山 俊 太郎	芸術として見た仏典	駒沢大学仏教学部論 集	25	3
今 枝 愛 眞	禅宗史料の活用について	佛教史学研究	37-1	9
小林 圓 照	禅に見る自然観と生命観	「部落差別と仏教」研 究会		5
竹 貫 元 勝	資料に見る—休	朝日カルチャーセン ター		1

<書評紹介>

石 井 修 道	松本史朗著『禅思想の批判的 研究』	駒沢大学仏教学部論 集	25	3
小 林 圓 照	梶山雄一監修『悟りへの遍歴』	中外日報		3
野 沢 佳 美	椎名宏雄著『宋元版禅籍の研 究』	駒沢大学禅研究所年 報	5	3
末 木 文 美 士	平 雅行著『日本中世の社会 と仏教』	史学雑誌	103-2	2

以上論文索引は、ごく僅かの書籍を渉猟しただけの不十分なもので、遺漏も多々あるかと思ひます。今後共、関係各位の御教示を乞う次第です。

担当者 中島志郎 九拝